

フリースペースの部

小品から合作・連作まで自由に
スペースを使う部門。

募集数 120作
出品料 20,000円
会期 後期(11月18日・19日)

生け込みについて

フリースペースの部では審査の有無に係らず、生け込みに同伴者の入室が可能です。先生やアシスタントの方を交えて生け込みが出来ます。

審査

審査のお申込み

フリースペースの部の審査は希望者のみを対象とします。申込書の審査欄でご希望の有無をお知らせ下さい。

受付

フリースペースの部は、受付手続きは不要です。審査をご希望の方には、生込み時間内に係員が花席まで伺い受審表の確認作業を行います。

審査

生込み終了後、『いけばな大賞2012審査員会』が対象作品を審査します。

結果発表

11月19日(火)朝に該当作品に入選・入賞のプレートを付け、会場内に審査結果一覧表を掲示します。入賞者には、個別に表彰式のご案内をお渡し致しますので、必ず受付にお立ち寄り下さい。

賞

フリースペース賞(3本)
(内閣総理大臣賞※・東京都知事賞※の対象にもなります。) ※は申請中

申込書記入事項

- ①部門欄・フリースペースの□にチェックを入れて下さい。
- ②その下の審査希望欄で審査を受ける方は『有り』に、審査を受けない方は『無し』にチェックを入れて下さい。
- ③作品の種別(格花・自由花のいずれか)の□にチェックを入れて下さい。
- ④選んだ作品タイプの記号(イ〜ヘ)を○で囲んで下さい

審査員 (50音順)

上野 理彰 (社)古流松藤会技芸院
宇田 川理 翁 古流理恩会家元
内田 一孝 都古流一孝会家元
粕谷 明弘 一葉式いけ花家元
柴崎 秀應 池坊宝生流家元
関江 松風 東和華道家元
田中 一秀 松葉流古流家元
武藤 理春 古流わかば会家元

審査方法

各審査委員が技術点・芸術点それぞれ100点満点、合計200点満点で作品を採点します。審査員全員の点数のうち最高点・最低点を除いた点数の平均を作品の点数とし、入賞・入選を決定します。

作品の大きさ

格花・自由花とも、花席の形状・隣席との関係及び安全性を考慮の上、1席につき最大幅120cm以内で自由に決めて下さい。天井高は540cm。合作・連作も可能です。(但しお一人につき一席以上お申込み下さい。)
※隣席との間隔等の詳細は出品者説明会で説明します。
※合作・連作の場合、花席(床置台・BOX)は着ける事も離す事も可能ですが、離す際の間隔については、説明会にてご確認ください。

花席の形状

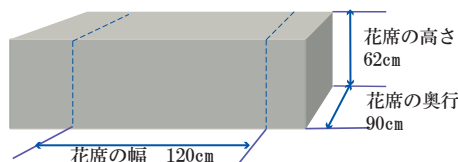
格花はイ・ロの2種類より、自由花はハ〜ヘの4種類よりお選び下さい。

※いずれも数に限りがあり、ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。
※バックパネルは白色。BOXは全面グレー色。

格花席の形状(2タイプ)

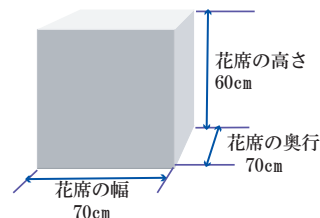
■平台タイプ イ

(台上・前面ベージュ布張り)
120×90×62



■BOXタイプ ロ

(全面グレー色)
70×70×60



自由花席の形状(4タイプ)

■直方体タイプ ハ

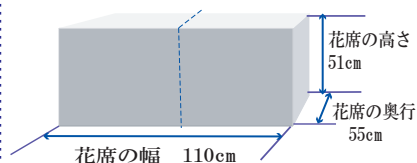
BOXは70×70×60または65×65×57



大きさは2種類あります。選択はできません。

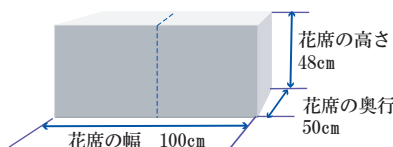
■横長タイプ大 ニ

BOXは55×55×51の2台を合わせたもの
110×55×51



■横長タイプ小 ホ

BOXは50×50×48を2台合わせたもの



2つのBOXを縦に重ねて使用することも可能です。
(縦に重ねた場合: 50×50×96)

■床置台タイプ ヘ

90×90×1

